



小田急線 上部利用 通信

No.10

平成27年1月
発行:世田谷区生活拠点整備担当部拠点整備第一課

世田谷区では、小田急線(代々木上原駅～梅ヶ丘駅間)連続立体交差事業および複々線化事業による鉄道地下化に伴い生じる線路跡地の利用(以下、「上部利用」という)について検討を進めています。

この『小田急線上部利用通信』は、上部利用に関する情報を広く皆様にお知らせする通信です。

代々木上原駅

東北沢駅

下北沢駅

梅ヶ丘駅

世田谷代田駅

【お問い合わせ先】

世田谷区

生活拠点整備担当部 拠点整備第一課

〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27

電話: 03-5432-2624 FAX: 03-5432-3107

ホームページアドレス (<http://www.city.setagaya.lg.jp/>)



世田谷区小田急線(代々木上原駅～梅ヶ丘駅間)上部利用計画(素案)をまとめました

世田谷区では、「防災、みどりの基軸づくり」を上部利用のコンセプトとして、平成25年11月に小田急電鉄の施設配置を含めた「小田急線上部利用の施設配置(ゾーニング構想)」を共同発表しました。

その後、区が整備する通路、緑地・小広場、立体緑地等について詳細検討を行い、施設構造等の方向性を整理し、連続立体交差事業等の進捗に合わせたスケジュール等とともに追加・修正を進めてきました。

このたび、「世田谷区小田急線(代々木上原駅～梅ヶ丘駅間)上部利用計画(素案)」(以下、「上部利用計画(素案)」)というとしてまとめましたので、お知らせします。

本通信では、上部利用計画(素案)でご意見をいただきたいポイントをご紹介します。意見募集を行います。また、オープンハウスも開催しますので、ぜひご来場の上、ご意見をお寄せください。

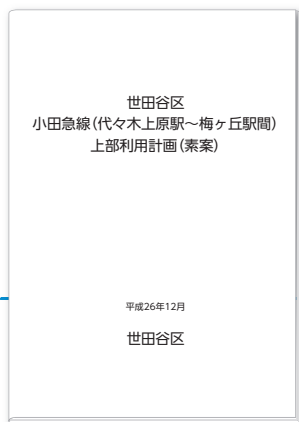
ご意見をいただきたいポイント

- ▶ 公共利用する施設計画 2 ページへ
- ▶ 上部利用区施設整備スケジュール 4 5 ページへ
- ▶ 上部利用の区施設「立体緑地」 4 5 6 7 ページへ
- ▶ 上部利用の区施設整備に向けた区民参加等 8 ページへ

世田谷区上部利用計画(素案)は、区のホームページから閲覧できます。

世田谷区 上部利用計画 素案

検索



公共利用する施設計画について

基本方針(通路、緑地・小広場、駅前広場、立体緑地、防災施設)

★「上部利用デザインワークショップ」で上部における区施設のデザインコンセプトを検討しています。

♥「下北沢駅周辺都市計画道路(補助第54号線及び世区街第10号線)の整備ワークショップ」で道路空間の活用方法等を検討しています。

通路★

歩行者・自転車等の区民の日常的な利用に供するとともに、災害時には緊急車両の通行や防災活動を可能とする連続した通路の整備が求められています。



歩行者・自転車等が通行する通路

世田谷区は、道路との交差部では安全に横断出来る対策を施し、また可能な限り緑地を併設するなど、通行の安全や住環境の保全に配慮し、整備します。

緑地・小広場★

通路に加え、緑地・小広場を世田谷区が整備し、シームレスな豊かな緑の癒し空間の拠点とします。

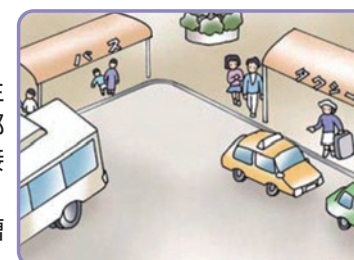


潤いを与える施設

また、計画の段階から区民参加を進めることによって緑の維持管理については、行政だけでなく区民、NPOとのパートナーシップでの取り組みを目指していきます。

駅前広場★♥

街の玄関となる駅前広場には、交通結節機能のほか、防災広場や環境広場などの生活・文化拠点に相応しい機能が求められています。世田谷区では、これらを踏まえ、上部利用や駅舎など鉄道事業施設との関係を考慮した連続性に配慮するとともに、周辺隣接地との関係なども十分考慮して整備します。



交通結節機能を備えた駅前広場

また、地域活性化のためのイベント等の場として、さらに、災害時に備えての防火水槽等を備える広場を整備します。

立体緑地

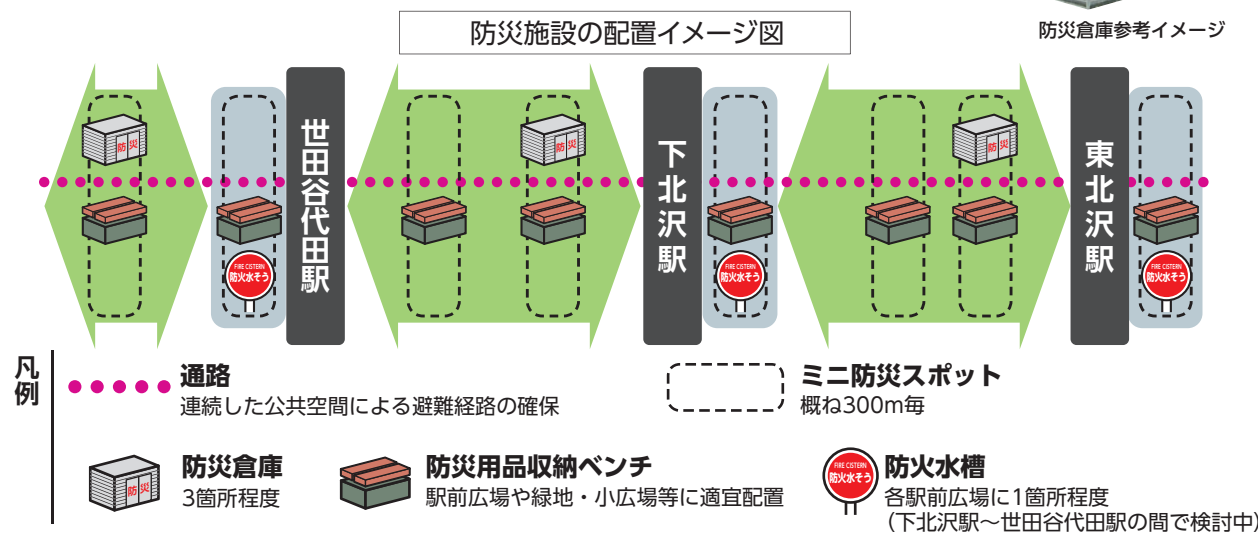
立体緑地については 4 5 6 7 ページをご覧ください。

防災施設

- ▶ 防災倉庫や防災用品収納ベンチ等を適宜配置し、防災・減災の機能を充実させます。
- ▶ 駅前広場には、防火水槽を設置します。



防災倉庫参考イメージ



区施設概算工事費

※上部利用(延長約1.7km内)における区施設整備に要する概算工事費用は、3駅の駅前広場(約5億円)、通路(約2億円)、緑地・小広場(約2億円)、立体緑地(約11億円)、環七横断橋(約4億円)を予定しています。



小田急線上部利用等のオープンハウスを開催します

目的・概要

オープンハウスでは、上部利用計画(素案)を広く皆様へお知らせし、新しい上部利用の施設である「立体緑地」についてご理解いただくため、デッキ構造等のイメージについてもお伝えし、ご意見をいただきたいと思います。

また、上部利用デザインワークショップによる、デザインコンセプト等のお知らせもいたします。

内容

- ▶ 公共利用する施設に関するパネル展示 (通路、緑地・小広場、駅前広場、立体緑地、防災施設)
- ▶ 立体緑地等の模型展示
- ▶ デザインコンセプトに関するパネル展示
- ▶ 上部利用関連情報(周辺の街づくり等)

日時

平成27年2月7日(土)～8日(日) 10:00～16:00

平成27年2月9日(月) 13:00～20:00

会場案内図

場所：北沢タウンホール12階スカイサロン
(下図、会場案内図参照ください。)

所在：北沢2-8-18

交通：小田急線・京王井の頭線
下北沢駅南口 徒歩5分



※車でのご来場はご遠慮ください。



上部利用(区施設)整備に向けての区民参加等について

①北沢デザイン会議 次回、第2回 平成27年2月28日(土)

小田急線沿線の街の未来を考え、イメージを共有するために、広域的な街づくりの情報発信や情報交換の場としていきます。



北沢デザイン会議

②上部利用デザインワークショップ 全3回 進行中

区の整備する施設全体のデザインのポイントやアイデアを練り上げ、「デザインコンセプト」をまとめていきます。

また、デザインコンセプトを踏まえ、平成27年度にはデザインのルールとなる「④(仮称)トータルデザイン指針」を策定します。

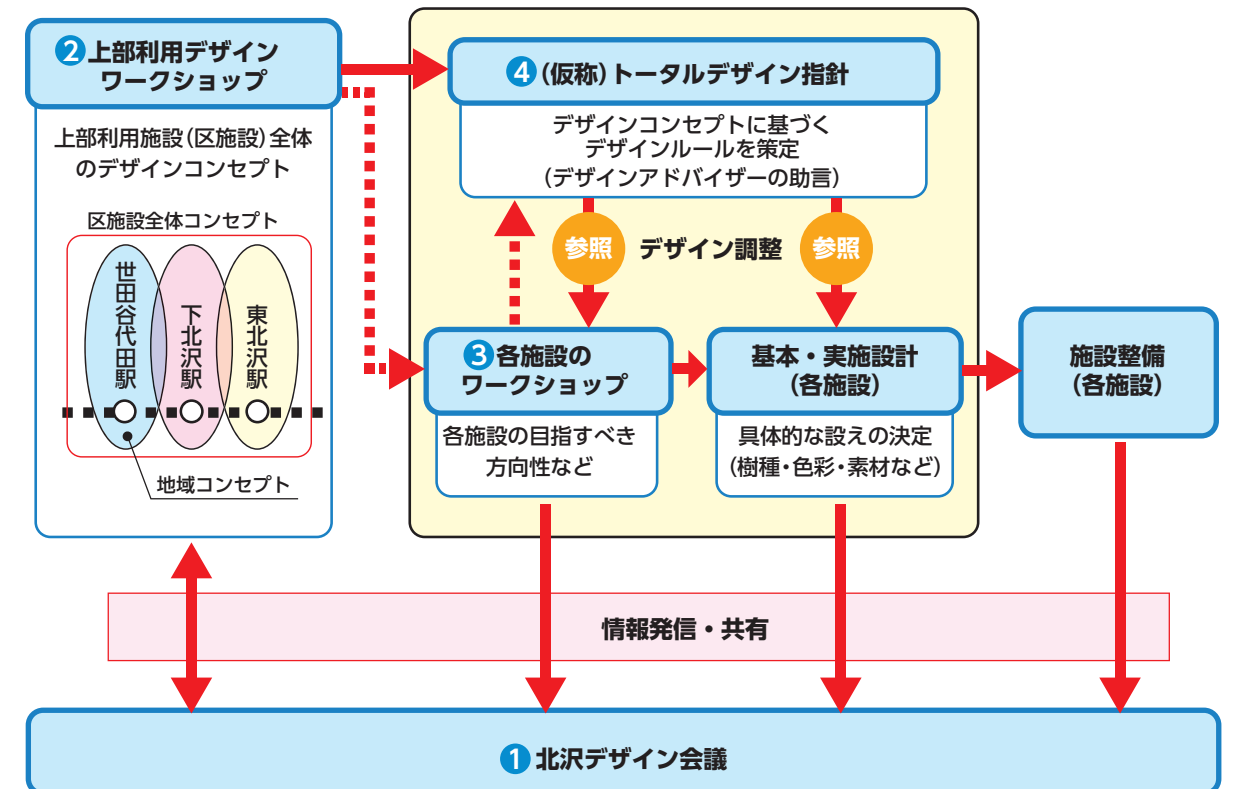


上部利用デザインワークショップ

③各施設の整備に関するワークショップ 平成27年度以降

緑地・小広場、駅前広場など、区の整備する施設の整備や管理について、区民参加で意見を出し合い、親しまれる公共空間を創出していきます。

区民参加等から施設整備に向けてのフロー図



ご意見をお寄せください

下のはがきにご意見をご記入いただき、切り取りの上、郵送又はご持参ください。

○受付期間：平成27年3月15日(日)まで(消印有効)

○ご持参の場合：平成27年3月13日(金)まで

生活拠点整備担当部 拠点整備第一課

住所：世田谷区世田谷4-21-27第三庁舎2階

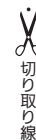
北沢総合支所 街づくり課

住所：北沢2-8-18 北沢タウンホール6階

ご意見をお寄せください

ご意見をいただく項目に○をつけてください。

- ・公共利用する施設計画
- ・上部利用の区施設整備に向けた区民参加等
- ・上部利用区施設整備スケジュール
- ・その他
- ・上部利用の区施設「立体緑地」





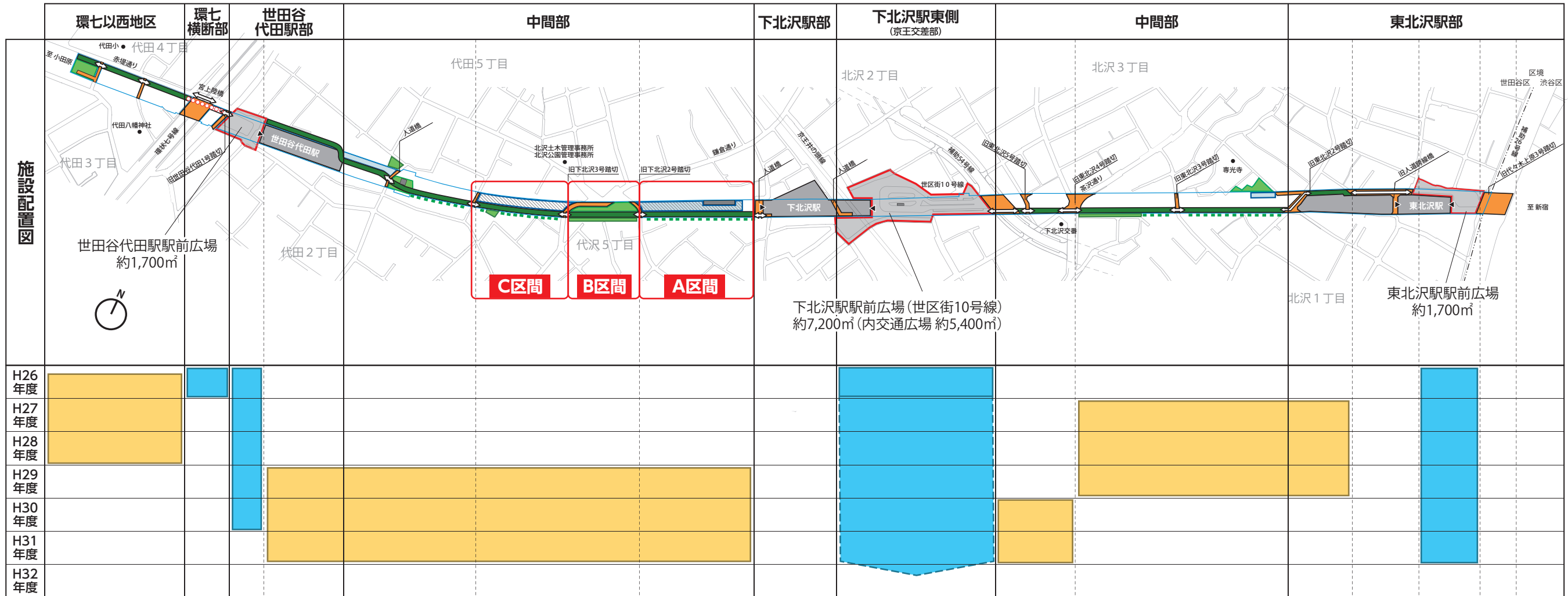
上部利用施設配置図及び施設整備スケジュールについて

施設配置図凡例

- 交差道路等通行の安全性の確保
- 鉄道事業者施設(駅舎等)
- 改札口
- 交差道路(公道)
- 環七横断橋(世田谷区整備)
- 駅前広場(世田谷区整備)
- 通路(世田谷区整備)
- 緑地・小広場(世田谷区整備)
- 立体緑地(世田谷区整備)
- 自転車等駐車場(小田急電鉄整備)

| 施設の種類 | 面積 (㎡) |
|--------|---------|
| 駅前広場 | 約10,600 |
| 通路 | 約4,000 |
| 緑地・小広場 | 約2,900 |
| 立体緑地 | 約1,750 |

●面積の数量については、今後実施する協議、測量等により変動します。



スケジュール凡例

- 通路、緑地・小広場、立体緑地
- 駅前広場・環七横断橋
- 上記スケジュールは、区間毎に策定する、施設整備計画に定める事業期間(予定)を示しています。
- 事業期間には設計等と施工に要する期間を含みます。



上部利用の区施設「立体緑地」について

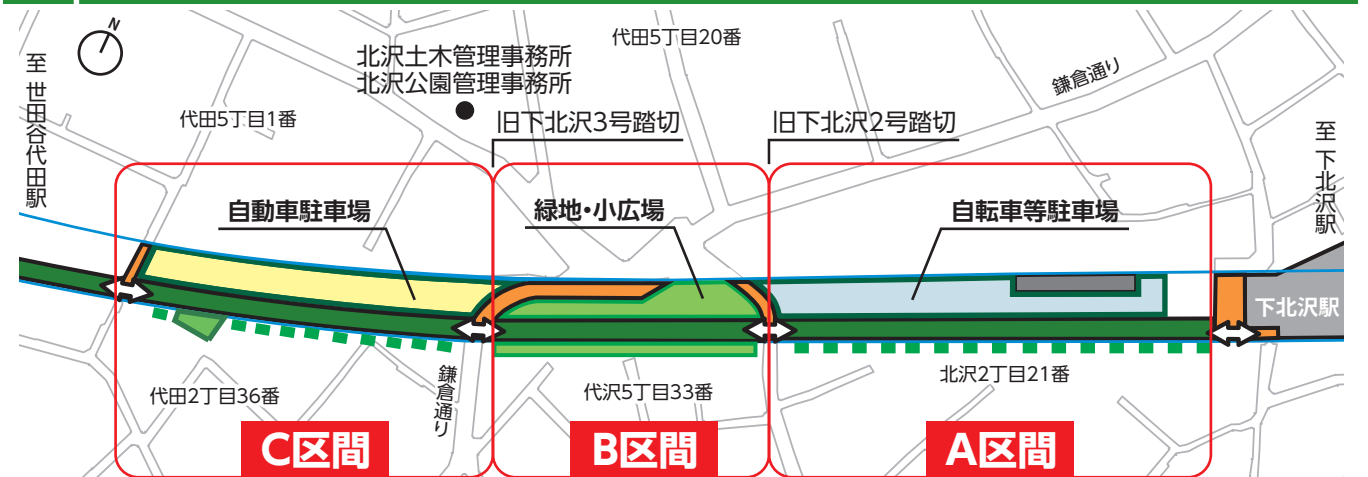
考え方

下北沢駅の西側(右図参照)は、起伏がある地形です。この区間では、南北の高低差を活かして、小田急電鉄が整備を予定している自転車等駐車場(A区間)、自動車駐車場(C区間)、区が整備を予定している緑地・小広場(B区間)のそれぞれで、上部にデッキ構造物を設置し、鎌倉通り等を歩行者が安全に横断する施設を整備します。

さらにデッキの上は緑化して、周辺環境に配慮しつつ、特色ある地域の景観を形成し、回遊性の向上とともに、新たなまちの魅力を創出します。

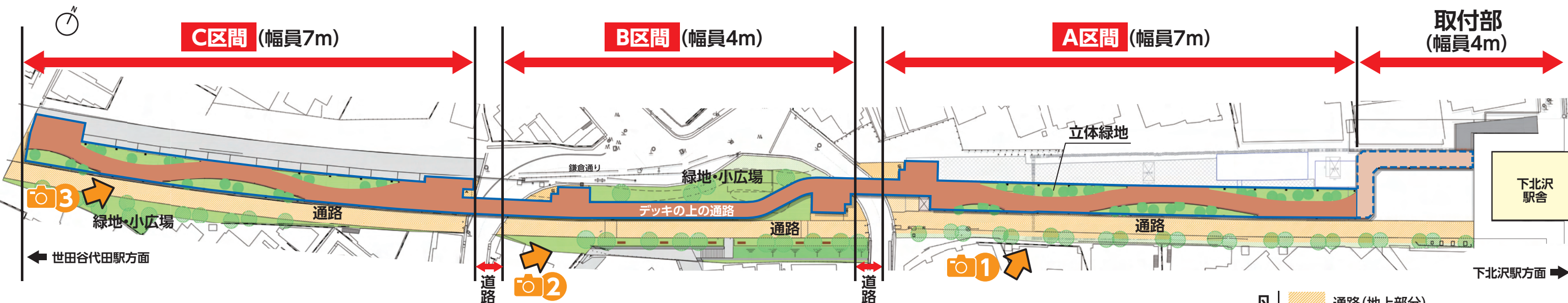
今後は、区民の皆様方のご意見や鉄道事業者等との調整を踏まえながら、デッキ構造や階段、エレベーター、みどりの配置等などについて、6、7ページのイメージをベースに設計等を検討していきます。

立体緑地エリア



- 通路
- 緑地・小広場
- 交差道路(公道)
- 自動車駐車場(小田急電鉄整備)
- 自転車等駐車場(小田急電鉄整備)
- 鉄道事業者施設(駅舎等)

立体緑地 (イメージ図)



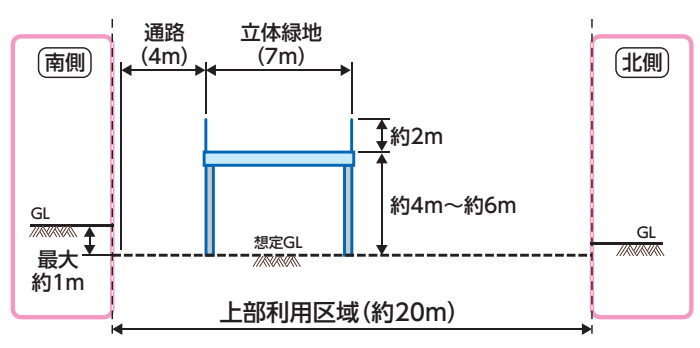
凡例

- 通路 (地上部分)
- 緑地・小広場 (地上部分)
- デッキ通路 (上空部分)
- 緑地 (上空部分)

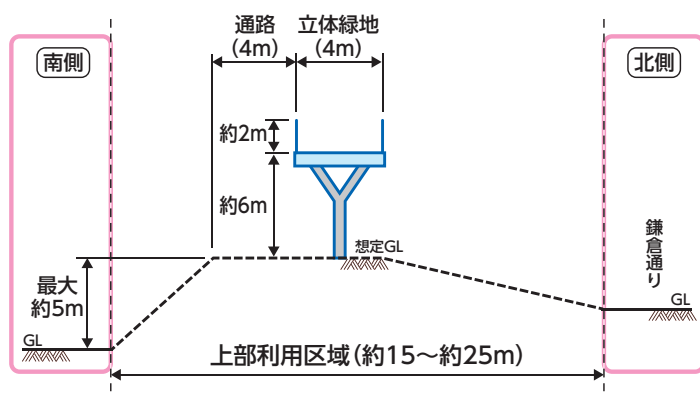
立体緑地

GL = 地表面

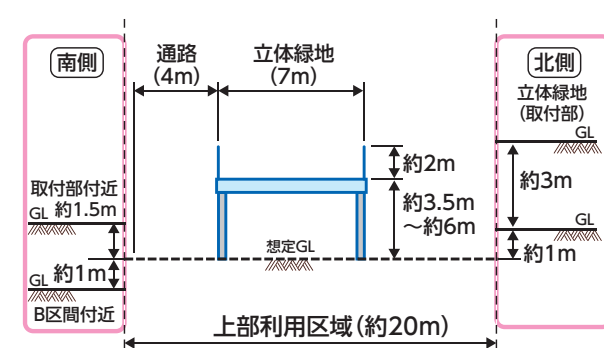
C区間断面イメージ



B区間断面イメージ



A区間断面イメージ



立体緑地鳥瞰イメージ



C区間 ③方向イメージ



B区間 ②方向イメージ



A区間 ①方向イメージ

郵便はがき

1548766

377

世田谷郵便局承認

4377

差出有効期限 平成27年3月15日まで 切手をはらずに

世田谷区世田谷4-21-27

*こちら様式では、印刷しての郵送はできません。